

焼山廣志（やきやま ひろし）

1954年 福岡県生まれ
1976年 都留文科大学 文学部 国文学科卒業
1979年 熊本大学大学院 文学研究科 国文学専攻 修士課程修了
2013年 博士（文学）学位取得
現在 有明工業高等専門学校 一般教育科教授

主要論書

- ・『「敍意一百韻」(『菅家後集』)全注釈』
(焼山廣志監修「道真梅の会」篇 2008年1月)
- ・『「哭奥州藤使君」他一篇(『菅家後集』)全注釈(二)』
(焼山廣志監修「道真梅の会」篇 2013年1月)
- ・「菅原道真研究～『菅家後集』「504官舎幽種趣六韻」の詩情の一考察～」
(小久保崇明編『日本語日本文学論集』笠間書院2006年7月)
- ・『『菅家後集』編纂事情の一考察～巻尾の詩「謫居春雪」の解釈を通して～」
(和漢比較文学会編『菅原道真論集』勉誠出版2003年2月)
- ・「菅原道真の太宰府時代の漢詩「敍意一百韻」の構成論考
～「敍意一百韻」の重層構造についての考察一試論～」
(『都留文科大学国文科五十周年記念論文集』勉誠出版2011年3月)他

非
売
品

菅原道真研究

『菅家後集』所載の作品論と
編纂事情考(注釈を通して)

著者 焼山廣志

発行者 宮原節

発行所 福岡学術出版社

〒836-0862 福岡県大牟田市原山町五番地

二〇一六年二月二十五日 初版発行

印刷・製本 大洋印刷